

塩田津町並み保存会

—重要伝統的建造物群保存会—

題字：熊谷靖彦氏（本應寺）



発行：特定非営利活動法人塩田津町並み保存会

発行日：平成27年7月1日

お問合せ：塩田津町並み交流所

Tel/FAX 0954-66-3550

E-mail: shiotatsu1227@dune.ocn.ne.jp

塩田津をシリーズでご案内

その2

杉光家

建築年代は、安政2年(1855年)。平成10年9月に主屋と一の蔵から三の蔵までが国登録有形文化財に登録されました。明治以降は、陶器店が営まれています。

伝建地区の中心に位置する中町の角地にあり、塩田津を代表する堂々たる外観をもつ三階建ての居蔵屋です。隣の西岡家と建ち並ぶ景観は、塩田津の繁栄を今に伝えています。



西岡家との間にある三の蔵は、明治43年から大正5年まで塩田銀行として使われました。現在は、“ギャラリー創”として発表、展示、即売会などでにぎわっています。

訪れた人は、大きな梁や高い天井を見上げ、欄間などの職人の技に目を見張られます。



前理事長退任

去る五月九日、総会の席上で挨拶がありました。五月三十一日をもって、一年の任期を残してではありませんが、理事長の職を退任されました。

杉光和雄前会長の後を受け、揺籃期の保存会を盛り立ててこられたことは、皆様の記憶に新しいことと思います。また、昨年は、まだ態勢整わない中での全国ゼミの第三十七回鹿島・嬉野大会を迎え、病軀をおしての陣頭指揮を執られました。感謝と御慰労申し上げる次第です。

杉光敬 郎 理事長就任の挨拶

この度、塩田津町並み保存会の理事長を務めさせてもらいます杉光です。平成十七年伝建地区となり、その後見事に修復されていく町並みを見て、誇れる程になりました。その一方で課題も多く、これをいかに後世に繋げて行くべきか、議論は尽きません。

さて今年には、伝建選定十周年の節目の年。区民とスタッフが「一丸」となり、先人の遺してくれた塩田津の良さを生かしつつ、吾々ならではの企画ができれば、と考えております。どうぞ、ご指導と御協力を宜しくお願いいたします。



5月9日（土）本應寺にて第5回通常総会を無事終わりました。役員一同深く感謝致しております。終了後、島谷幸宏先生を迎えての記念講演でした。先生のお話の中で塩田津が「川港であった」ではなく、川港として再生していく事は、面白いことで十分可能性がある、云々。地方創生の取り組みのプレイベントに相応しかった。



夏のおもてなしお茶会が6月14日（日）旧下村家で行われました。寺尾先生による指導でお茶をいただき子ども達と七夕飾りを作りをしました。みんなで仲良く願い事を書いた短冊や七夕を飾りました。雨雲の天気でしたが、子供達の笑顔と子供劇場で楽しい時間となりました。

たくさんの方に
おもてなしを
する事ができ
大変よろこ
ばれていました。



平成28年度家屋修理希望調査
アンケートのご協力
ありがとうございました。

ボランティアガイドさん募集中！！

塩田津の歴史ある町並みの素晴らしさや魅力を案内ガイドして下さる方を募集しています。一緒に塩田津をアピールしませんか！？毎月ガイド学習会しています。興味のある方、是非ご参加ください～～
お問合せ 交流所 ☎66-3550

軒先市★開催中

毎月第2・第4 サンデーは
塩田津の軒先市に
きんしゃ～～い！
午前8時～10時



- 1・新鮮で安全
 - 2・レシピや生産情報交換
 - 3・町並みのコミュニティづくり
- ※毎月職人組合の原田さんがチラシや美味しいレシピを発行していただいております。
だから新鮮 De 安全 De 安いデ～

★伝統家屋活用 ちょっと気になるう ↑ ↑ 🙋

保存修理を終えた伝統家屋の家主さんより、有効活用について提案や検討がなされています。せっかく立派な家屋があるのに活用しない手はない！！我こそはと思う方は町並み保存会事務局までご連絡ください。そこで今回のちょっと気になるう↑↑の家屋は「樂家」さんです。外庭からの密やかなおもむきとたたずまいが癒しの空間ともいえる隠れ家的な軽食店でランチは勿論コーヒーとケーキでひと時を過ごすのもいいかな～これぞ塩田津町並みに合う伝統家屋のお店ではないでしょうか！！



***** お知らせ *****

- 7月 3日（金）・・・塩田工業高校生と建築士の実習体験（旧検量所）
- 7月12日（日）・・・「“塩田津”川と町並み夢ぷらん」フォーラム（塩田公）
- 7月18日（土）・・・平成28年度家屋修理希望の現地確認実施
- 7月25日（土）・・・平成28年度家屋修理希望者ヒアリング
- 8月 中旬 ・・・塩田夏祭り

